リスク・レジリエンス工学関連科目(専門科目)

科目番号	科目名	授業 方法	単位数	標準履 修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OBLC500	リスク・レジリエンス 工学博士特別講義(セ キュリティ)	1	1.0	1 - 3	夏季休業中	集中	満保 雅浩, 西出隆志	本授業科目では、セキュリティにおけるリスク・レジリエンスに関する現状を概観し、最近の重要課題について講述する。暗号応用技術や関連するセキュリティ技術によって社会にもたらされる安全性や真正性保証、ブライバシー保護などについて説明できるようになることを狙いとする。	対面
0BLC501	リスク・レジリエンス 工学修士特別講義(都市 防災・リスク情報論)	1	1.0	1 - 3	春C	集中	廣井 悠, 梅本 通孝	本授業科目では、都市防災・リスク情報におけるリスク・レジリエンスに関する現状を概観し、最近の重要課題について講述する。都市防災分野や災害情報分野における問題解決能力を養うことを狙いとする。 [受講生の到達レベル] 都市の安全・安心に関する基本的な内容と今後の展望を理解する。	対面
0BLC502	リスク・レジリエンス エ学博士特別講義 (ビジ ネスリスク)	1	1.0	1 - 3	夏季休業中	集中	津田 和彦, 吉田 光男, 熊田 ふみ 子, 内田 匠, 赤津 慎二, 小林 由幸 稲垣 仁美, 小畑 崇弘	有職社会人であり博士の学位を取得した人を招き、仕事と研究を 両立する利点とリスクを、具体的な事例を講述いただくと共に、 ディスカッションを通じて、レジリエンスの立場から、その対策 などを検討する。	計算機室&オンライン
OBLC503	リスク・レジリエンス 工学博士特別演習	2	2.0	1 - 3	通年	随時	岡広高成藤一田広島陽津勉古美谷誠出久元光北人、島海安鈴裕郎原行岡平田、別佳口、梅隆安祐男島の一藤紀研臼井隆部基橋彦野イ藤子、通佐原朗橋干XIN一藤紀研臼井隆部基橋彦野イ藤子、通佐原朗橋干XINの一大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大	リスク・レジリエンス工学に関する博士レベルの各々の研究についてプレゼンテーションを行い、プレゼンテーション技術の取得と向上を図る。また、他の学生や研究者の発表を聴講し、質疑にかかるコミュニケーション能力の向上を図る。	対面
OBLC504	リスク・レジリエンス 工学博士特別研究	3	6. 0	1 - 3	通年	随時	岡広高成藤一田広島陽津勉古美谷誠出久元光北人、島海安鈴裕郎原行岡平田羽川佳口梅隆安祐男島の一藤紀研臼井隆部基橋彦野イ藤子・通佐原朗橋干IXIN一藤紀研臼井隆部基橋彦野イ藤子・通佐原朗橋干IXIN原本・ 東京本・ 東京本	リスク・レジリエンス工学の博士レベルの各研究テーマに関する 基礎的なものの見方・知識・スキルを教授するとともに、その テーマの研究指導を行う。また、専門分野のレビューについて外 国語によるプレゼンテーションを行わせ、国際的通用性を向上さ せる。	対面

OBLC505	リスク・レジリエン ス・ケーススタディ	2	1.0	1 - 3	通年	随時	岡島 敬一, 三崎	リスク・レジリエンスに関わるケーススタディを行うことにより、課題発見、情報・データの収集と解析、多面的評価、成果発表にいたる一連の過程を体験する。学生 自主プロジェクトとして推進する。	対面. オンライン(同時双方向型)
0BLC506	リスク・レジリエンス 工学博士PBL演習	2	2. 0	1 - 3	通年	随時	三崎 広海,高安	リスク・レジリエンス工学に関するグループPBLにアドバイザと してコミットさせることにより、問題の設定、プロジェクトのマ ネジメント、成果のとりまとめ、発表までのプロセスを指導でき る能力を会得させる。	対面
OBLC507	リスク・レジリエンス 工学博士インターン シップA	3	1. 0	1 - 3	通年	随時	三崎 広海,高安	リスク・レジリエンス工学に関する企業、官公庁の研究所、非営 利団体などの現場における短期・中期にわたる就労体験を通じて 自らの能力涵養、適性の客観評価を図るとともに、将来の進路決 定に役立てる。	対面
0BLC508	リスク・レジリエンス 工学博士インターン シップB	3	2. 0	1 - 3	通年	随時	三崎 広海,高安	リスク・レジリエンス工学に関する企業、官公庁の研究所、非営 利団体などの現場における長期にわたる就労体験を通じて自らの 能力涵養、適性の客観評価を図るとともに、将来の進路決定に役 立てる。	対面
0BLC509	リスク・レジリエンス 工学博士プロジェクト 研究	3	2. 0	1 - 3	通年	随時	三崎 広海.高安	リスク・レジリエンス工学に関するプロジェクトを独自に提案 し、調査・分析に基づいて問題の構造およびプロセスの解明とメ カニズムの分析を行い、問題解決のための方策を提言する。	対面. オンライン(同時双方向型)

0BLC510	リスク・レジリエンス 工学博士特別講義(情報 知能災害リスクマネジ メント)	1	1.0	1 - 3	秋B	集中	Li Wei-Sen, LIU Vi-Chung 洒井 直	change to think the way to dove lon effective and	による授業。 02CF910と同一。
---------	---	---	-----	-------	----	----	----------------------------------	---	-----------------------